

市民みんなで作る  
生駒市の「地域新電力事業」



生駒市長  
小紫 雅史

# 1.そもそも地域新電力事業って何？

## 電気事業法改正(平成28年4月)

- 電力小売事業へ自由に参入できるようになった
  - ⇒ 多様な料金メニュー・サービスの提供
  - ⇒ 一般電気事業者(関西電力)の送電網を使える

- 市民も会社を選べるようになった
  - ⇒ 自分のライフスタイル・価値観に合わせて、会社を選択

➡ 自治体が主体となり地域新電力会社を設立することも可能に

## 2.自治体が新電力事業に取り組む意義は？

### 環境面

再生可能エネルギーを多く活用  
⇒CO2削減、原発依存度の低下

### 経済面

エネルギーの地産地消  
⇒市域内の資金循環  
(市外に流出している電気代のうち約1.9億円が市内に留まる)

### 社会面

収益は株主に配当せず、  
コミュニティサービスや  
市民活動の支援に還元

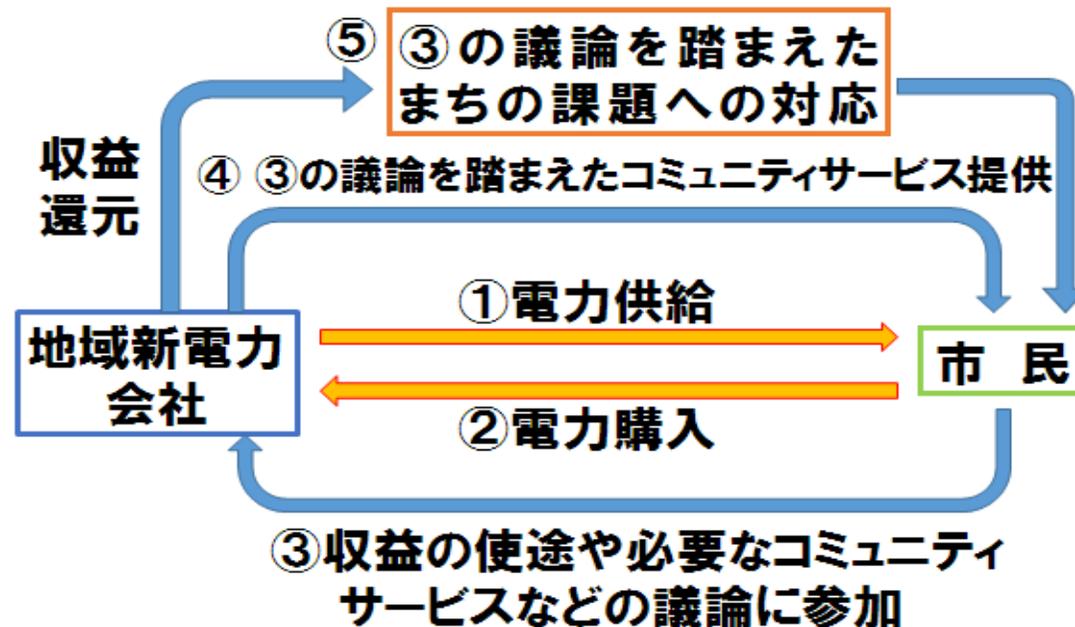
市民サービスと  
電力事業の  
コラボレーションも

まちの魅力向上や課題解決に、  
電力を切り口として取り組む

例：福岡県みやま市、群馬県中之条町、浜松市、北九州市など

### 3.特に生駒市の新電力はここが違う！

#### ①収益の使途など事業運営に契約者がコミットする仕組み



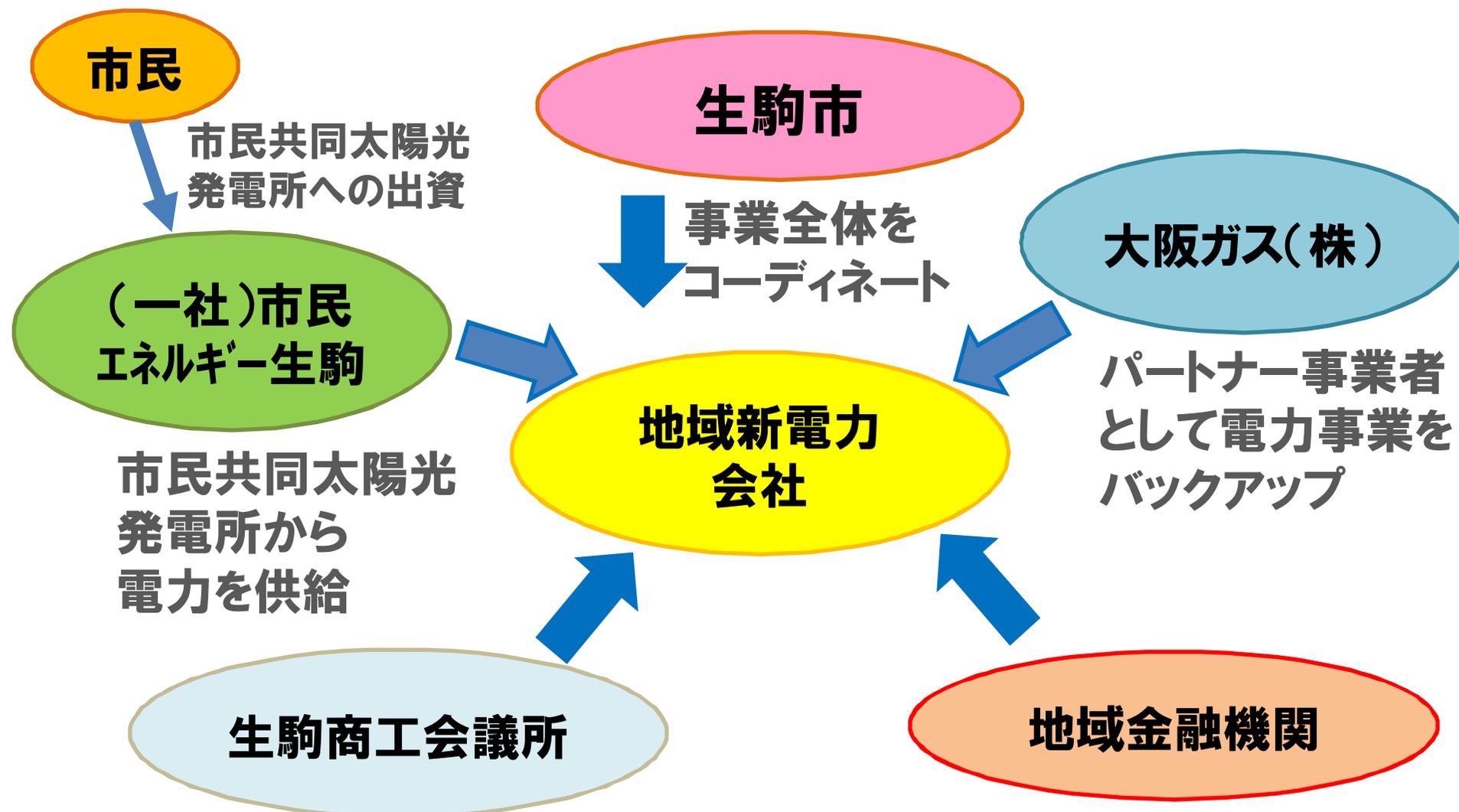
#### ②市民エネルギー生駒が出資

全国初！市民団体が出資する地域新電力会社

市民参加や協創を徹底した初めての新電力



## 4.地域新電力事業の体制



## 5.電力販売の概要(予定)

### 電力供給先

高圧	関西電力の8%引き	安価な電力 を供給
低圧	関西電力の3~4%引き	
家庭	関西電力の2%引き	
公共施設 → 民間施設 → 一般家庭へと順次供給を拡大予定		

※年間利益見込み:公共施設供給時 →335万円  
一般家庭(5,000戸)供給時 →5,250万円

### 電力調達先

市民共同太陽光発電所	地域の 再生可能 エネルギーを 優先
山崎浄水場の小水力発電設備	
公共施設・一般家庭の太陽光発電設備	
+不足分は大阪ガスから調達	

## 6. その他のサービスの概要(予定)

### (1) 収益のまちづくりへの活用

- ① 電力小売事業の収益を子育て、福祉、教育など、まちの課題解決のために還元
- ② 収益の活用方法を契約者(市民)が入って検討する場



## 6. その他のサービスの概要(予定)

### (2) 市サービス等と連携した電気代の割引

#### 既存サービスと連携した電気料金の値引き

- ・大阪ガスの都市ガス契約＋電気契約
- ・シルバー人材センターサービスの利用＋電気契約



#### ICTを用いたクーポンサービスの活用

- ・市内のイベント、商店街のチラシ情報などをアプリ等で発信、イベント参加や買い物をした人にクーポンを発行

➡ クーポン活用で電気料金を値引き



#### ふるさと納税の活用

- ・ふるさと納税の返礼品として、電力を供給

## 6. その他のサービスの概要(予定)

### (3) 出資者等と連携した市民サービス

#### 健康相談・緊急駆けつけコールサービス

- ・24時間365日看護師・保健師に健康相談の電話ができるサービス
- ・緊急時には、係員駆けつけや救急の手配も。

➡ 大阪ガスの有料サービス  
(電力の契約者が割引利用できるか調整中)

その他にも、出資企業などと連携した  
市民サービスの提供を検討中

## 7.よくある質問

**Q:初期投資が大きくなるのでは？**

**A:自前の発電設備等、大規模な設備投資は行わず、アウトソーシングを積極的に活用するため、多額の経費がかからない。**

**Q:契約者が確保できないときはどうするのか？**

**A:・主な公共施設へ電力を供給することでベースとなる安定した需要を確保する。  
・市民が運営などに参画することで、家庭などの需要確保につなげる。**

**Q:電気供給が不安定になることはないのか？**

**A:需要供給の変動があっても、大阪ガスから長期的かつ安定的に電力の供給を受けることにより、事業と電気料金の安定性を担保。**

**Q:なぜ、株式会社なのか？**

**A:民間企業の参加により、多様なサービス展開を目指しているため、民間企業がビジネスとして参画しやすく、そのノウハウを最大限に活用できる株式会社の形態を採用する。**

## 8.地域新電力事業が目指す姿

# 市民力＝地域愛＋行動力

電気を使う市民みんなが楽しみながら創っていく  
『私たちの市民電力』

たとえば？

- ・地域新電力会社の会社名を公募
- ・収益の使い道などを契約者(市民)が考えるワークショップ
- ・全国初、市民エネルギー生駒の参加

⇒市民力を活かし、エネルギーを切り口にまちづくりを  
市民協働ですすめる住宅都市のモデルを目指す